

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和5年2月10日 13時55分～15時15分)

注意事項

1. 試験問題の数は55問で解答時間は正味1時間20分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) (例1)、(例2)及び(例3)の問題では1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には、1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

<p>答案用紙①の場合、</p> <p>101 ① ② ③ ④</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>101 ① ● ③ ④</p>	<p>答案用紙②の場合、</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">101</td> <td style="text-align: center;">101</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">①</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">④</td> <td style="text-align: center;">④</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">→</p>	101	101	①	①	②	●	③	③	④	④
101	101										
①	①										
②	●										
③	③										
④	④										

(例2)

102 保健師助産師看護師法が制定された年はどれか。

1. 明治 32 年(1899 年)
2. 大正 4 年(1915 年)
3. 昭和 23 年(1948 年)
4. 昭和 43 年(1968 年)
5. 平成 13 年(2001 年)

正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
102	①	②	③	④	⑤	102	102	①	①	
			↓			①		②	②	
102	①	②	●	④	⑤	②		③	→	●
						③		④	④	
						④		⑤	⑤	
						⑤				

(例3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、					
103	①	②	③	④	⑤	103	103	①	●	
			↓			①		②	②	
103	●	②	③	④	●	②		③	→	③
						③		④	④	
						④		⑤	●	
						⑤				

(2) 計算問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① ② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「90」であるから①は答案用紙の⑨を②は①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

①	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●
104	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	●

答案用紙②の場合、

①	②
①	②
②	③
③	④
④	⑤
⑤	⑥
⑥	⑦
⑦	⑧
⑧	⑨
●	⑩

- 1 一次予防はどれか。
 1. がん検診
 2. 母子健康手帳の交付
 3. 退院後の勤務時間の短縮
 4. 糖尿病患者への栄養指導

- 2 公衆衛生看護の実践で用いられる PDCA サイクルの説明で正しいのはどれか。
 1. 公衆衛生看護活動の実践者が行う介入を可視化している。
 2. 継続的な業務の改善を促す取り組みに使用される。
 3. コミュニティアセスメントの視点を示している。
 4. 医療の質を評価する指標である。

- 3 子どもの家庭内の事故を予防することは、フリードマン〈Friedman, M. M.〉が提唱した家族機能のどれか。
 1. 経済機能
 2. 情緒機能
 3. 生殖機能
 4. ヘルスケア機能

4 Aさん(45歳、女性)は20歳代に統合失調症を発症し、入退院を繰り返してきた。2年前から通院を中断し、デイケアへの通所も休むようになった。半年ほど前から家の中で叫ぶなどの行動が続いているため、母親が保健師に電話で相談した。相談を受けた保健師が家庭訪問をしたが、父親が拒否したため室内に入れずAさんには会えなかった。

保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 母親の承諾を得て主治医に連絡する。
2. 父親の気持ちが変わるまで支援を控える。
3. 近隣住民にAさんの日頃の状況を確認する。
4. Aさんと母親が父親から離れられるようシェルターを紹介する。

5 健康な地域づくりの基盤である公衆衛生の説明で正しいのはどれか。

1. 経済効率を優先して実施される。
2. 根拠となるのは健康増進法である。
3. 地域社会の組織的な努力を通じて行われる。
4. 個人のセルフケア能力の開発が施策の主軸である。

6 A地区に住む乳児の親のニーズを把握するために、今年A地区の担当になった保健師が最初に行うことで適切なのはどれか。

1. 子ども会のイベントへの参加
2. 保育所利用者に対するアンケート
3. 乳児健康診査における育児相談記録の確認
4. 育児サークルの代表者に対するインタビュー

- 7 保健計画の策定で適切なのはどれか。
1. 質的な評価指標を重視する。
 2. 新規事業を立ち上げることを目的とする。
 3. 計画策定の早い段階から住民の参画を促す。
 4. パブリックコメントは自治会長が取りまとめる。
- 8 健やか親子 21(第2次)で示されている十代の健康水準の指標はどれか。
1. 性感染症罹患率
 2. 虐待による死亡数
 3. むし歯(う歯)罹患率
 4. 睡眠障害がある子どもの割合
- 9 健康日本 21(第二次)について正しいのはどれか。
1. 最終目標を健康寿命の延伸としている。
 2. 目標項目の1つに世代間の健康格差の縮小がある。
 3. 国民に健康づくり対策の実施が義務付けられている。
 4. 中間報告で「改善している」と評価された目標項目は半数未満である。
- 10 予防接種について正しいのはどれか。
1. 予防接種法では定期接種と任意接種に分類される。
 2. 市町村長は予防接種基本計画を策定する義務がある。
 3. 予防接種による健康被害の救済措置は都道府県知事が行う。
 4. A 類疾病に対しては疾病の発生とまん延の予防を目的に実施する。

11 学校保健に関係する教職員と職務の組合せで正しいのはどれか。

1. 校長 ————— 学校保健委員会の運営
2. 栄養教諭 ————— 学校保健計画の立案
3. 保健主事 ————— 学校医の任命
4. 学校薬剤師 ————— 環境衛生検査への従事

12 放射線業務に従事する職員の安全衛生管理で適切なのはどれか。

1. 年に1回の特殊健康診断を実施する。
2. 確率的影響と確定的影響への対策が必要である。
3. 作業者は放射性物質取扱作業室で水分摂取してもよい。
4. 特殊健康診断結果の記録は10年間の保存が義務付けられている。

13 産業保健における作業管理はどれか。

1. 定期的に健康診断を行う。
2. 適切に保護具を装着する。
3. 作業環境の有害要因を除去する。
4. 労働衛生に関する体制を構築する。

14 健康危機管理で感染症の発生時の対応はどれか。

1. 積極的疫学調査の実施
2. 感染症指定医療機関の指定
3. 感染症発生動向調査の実施
4. 地域 DOTS の関係機関への研修の実施

15 市全域が被害を受ける地震が発生し、1か月が過ぎた。避難所に避難していた被災者の多くが応急仮設住宅へ移動した。

この時期に応急仮設住宅の入居者に対して行う保健活動で優先度が高いのはどれか。

1. 心のケアチームを派遣する。
2. 巡回訪問し健康状態を把握する。
3. エコノミークラス症候群の予防方法を伝える。
4. 感染症予防策についての健康教育を実施する。

16 A事業所の社員食堂で毎月行う調理従事者20名の便の細菌検査で、Bさんから腸管出血性大腸菌が検出された。Bさんは特に症状がないが、受診した診療所の医師から腸管出血性大腸菌の無症状病原体保有者と診断された。

この診断後の対応で正しいのはどれか。

1. Bさんは感染症指定医療機関に入院する必要がある。
2. 2類感染症として受診した診療所の医師から発生届が提出される。
3. 社員食堂はBさんが職場に復帰できるまで業務を休止しなければならない。
4. Bさんは病原体を保有しなくなるまで飲食物に直接接触れる業務への就業が制限される。

17 市の保健センターでは子育て支援ニーズに関する調査から実態を把握した。

この活動における公衆衛生看護管理の機能はどれか。

1. 情報管理
2. 組織管理
3. 予算管理
4. 健康危機管理

18 自治体において統括的な役割を担う保健師として行う業務はどれか。

1. 担当地区の総合相談支援
2. 地域アセスメントの実施
3. 生活習慣病重症化予防事業の企画
4. 組織全体における保健師の活動推進のための調整

19 令和元年(2019年)の国民健康・栄養調査における身体活動・運動で正しいのはどれか。

1. 20～49歳で運動習慣のある者の割合が最も高い。
2. 20歳以上の歩数の平均値は1日8,000歩を下回る。
3. 男性より女性の方が運動習慣のある者の割合が高い。
4. 歩数の平均値は平成22年(2010年)の約2倍である。

20 A市では熱中症の健康被害が年々深刻になっている。A市で熱中症による死者の減少を目指すための熱中症対策計画を策定することになり、関係部署の役割分担を整理した。

環境衛生行政部門の役割で適切なのはどれか。

1. 熱中症の危険性が高い気象情報の提供体制の構築
2. 高温下での労働者の作業環境の管理
3. 学校の教室の湿度管理
4. 熱中症予防の健康教育

21 公的年金制度について正しいのはどれか。

1. 20歳以上の学生は国民年金に任意加入である。
2. 20歳未満の傷病による障害者にも障害基礎年金が支給される。
3. 国民年金から支給される年金給付の1つは老齢厚生年金である。
4. 被用者に扶養される配偶者は国民年金の第2号被保険者である。

22 成年後見制度に関する説明で適切なのはどれか。

1. 利用の申立ては社会福祉協議会である。
2. 利用にあたり医師の鑑定書は市に提出する。
3. 身寄りがいない場合は都道府県知事が利用の申立てを行う。
4. 判断能力の程度に応じて成年後見人、保佐人または補助人が選ばれる。

23 市の保健センターでは電話育児相談を行っており、必要に応じて地区担当保健師による家庭訪問につなげている。

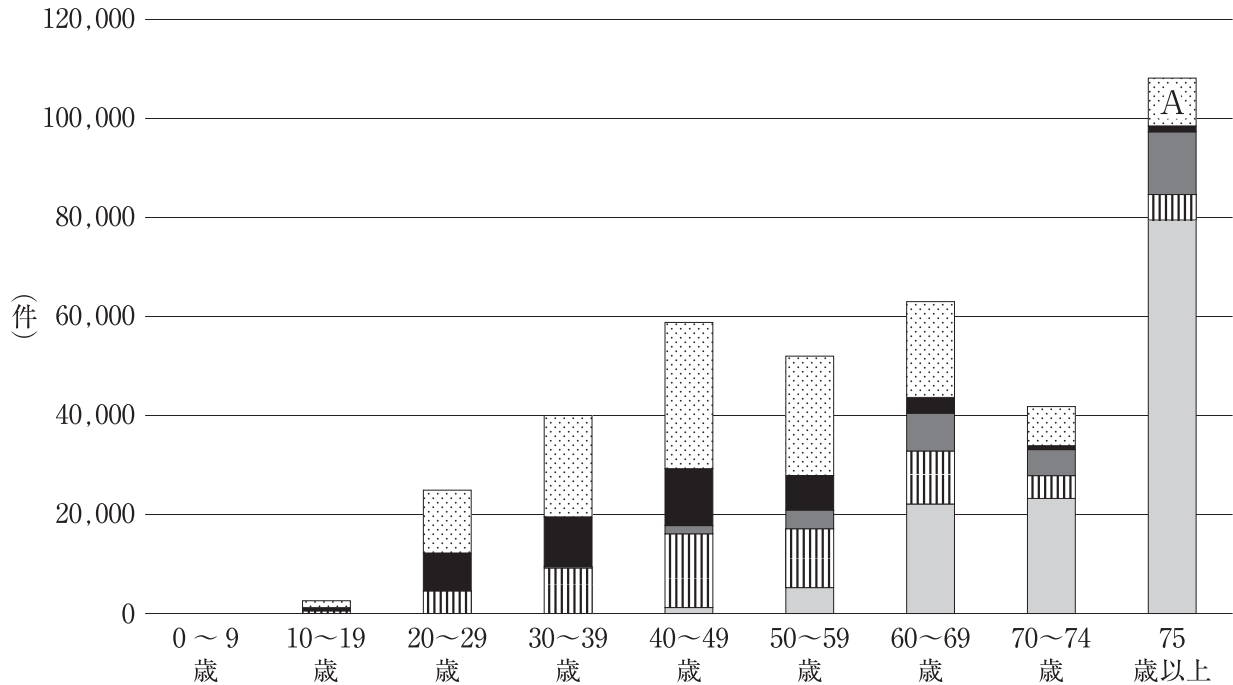
電話育児相談の内容で、地区担当保健師に家庭訪問を依頼する優先度が高いのはどれか。

1. 6か月の子どもの離乳食が進まない。
2. 1歳0か月の子どもがまだひとり歩きをしない。
3. 4か月の子どもの予防接種について教えてほしい。
4. 2歳の子どもの言うことを聞かないので叩いてしまう。
5. 育児の話ができる友達が欲しいが近所に子どもがいる家庭がない。

24 地域包括ケアシステムの構築におけるストラクチャー評価はどれか。

1. 地域の健康課題は解決されている。
2. 社会資源の総合的な調整がされている。
3. 関係部署、機関との連携は図られている。
4. 地域のニーズに応じたものになっている。
5. 必要な事業化、施策化につながっている。

25 平成 30 年(2018 年)の難病患者に対する医療等に関する法律〈難病法〉による全国の特
 定医療費(指定難病)医療受給者証発行数の上位 5 疾病について、年齢別のグラフを示す。



A が示す疾患はどれか。

1. 潰瘍性大腸炎
2. 後縦靭帯骨化症
3. Crohn〈クローン〉病
4. Parkinson〈パーキンソン〉病
5. 全身性エリテマトーデス〈SLE〉

26 潜伏期間が最も長い感染症はどれか。

1. 風 疹
2. 肺結核
3. 百日咳
4. インフルエンザ
5. 流行性耳下腺炎

27 令和2年(2020年)の人口動態統計における20歳以上の年齢別死亡原因を以下に示す。

年 齢	第1位	第2位	第3位
20～24	A	B	C
25～29	A	C	B
30～34	A	C	B
35～39	A	C	D
40～44	C	A	D
45～49	C	A	D
50～54	C	D	A
55～59	C	D	E
60～64	C	D	E
65～69	C	D	E
70～74	C	D	E
75～79	C	D	E
80～84	C	D	E
85～89	C	D	老 衰
90～94	D	老 衰	C
95～99	老 衰	D	C
100歳以上	老 衰	D	肺 炎

不慮の事故はどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

- 28 レセプト情報・特定健診等情報データベース〈NDB〉について正しいのはどれか。
1. 3年に1回データが更新される。
 2. 無作為抽出による標本調査である。
 3. 研究を目的に収集されたデータである。
 4. 年間1,000万件程度のデータが蓄積されている。
 5. 高齢者の医療の確保に関する法律に基づいている。

- 29 歯科口腔保健の推進に関する法律に基づく基本的事項(平成24年)における3歳でう蝕のない者の割合の目標値で正しいのはどれか。

1. 50%
2. 60%
3. 70%
4. 80%
5. 90%

30 平成 23 年(2011 年)から平成 29 年(2017 年)までの日本の精神疾患患者の動向で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 総患者数は減少傾向にある。
2. 気分障害の患者数が最も多い。
3. 入院患者数は増加傾向に転じている。
4. 外来患者数では 75 歳以上の患者が減少傾向にある。
5. Alzheimer〈アルツハイマー〉病の患者数は増加傾向である。

31 要保護児童対策地域協議会の説明で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 設置は国の努力義務である。
2. 協議する対象には非行児童を含まない。
3. 子育て世代包括支援センターを運営する。
4. 居住実態を把握できない児童の情報を共有する。
5. 支援対象となる児童と保護者の状況確認に関する役割分担を行う。

32 検疫所の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 保健所に設置されている。
2. 海外感染症情報の収集と提供を行う。
3. 感染症サーベイランスの分析を行う。
4. 国内に常在しない感染症の病原体が侵入することを防ぐ。
5. 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉に基づき業務を行う。

33 毒素型の食中毒の原因となる菌はどれか。2つ選べ。

1. 赤痢菌
2. サルモネラ菌
3. ボツリヌス菌
4. 黄色ブドウ球菌
5. カンピロバクター

34 散布図から分かるのはどれか。2つ選べ。

1. 相 関
2. 割 合
3. 中央値
4. 年次推移
5. はずれ値

35 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉に統合され廃止された法律はどれか。2つ選べ。

1. 後天性免疫不全症候群の予防に関する法律
2. トラホーム予防法
3. 狂犬病予防法
4. 結核予防法
5. らい予防法

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

人口約 12 万人の A 市は 30 の地区に分かれており、各地区の人口は約 2,000～6,000 人である。近年、A 市の肺がん検診受診者のうち精密検査が必要となった者の割合が徐々に増加している。また、特定健康診査受診者への問診から得られた喫煙者割合も県内のほかの市町村に比べて高い。

36 A 市の保健師が各地区の特徴を把握するための情報で適切なのはどれか。

1. 肺がん受療率
2. 肺がんの標準化死亡比〈SMR〉
3. 肺がん検診の年齢階級別受診率
4. 肺がん要精密検査者の親の肺がん罹患状況

37 保健師による地域アセスメントの結果、B 地区においては喫煙者を対象としたハイリスクアプローチが必要であることが分かり、禁煙教室を実施することになった。

プリシード・プロシードモデルを用いて禁煙教室を計画する場合の強化要因はどれか。

1. 地区内の診療所の禁煙外来
2. 教室参加者の家族や友人からの応援
3. たばこの害に対する教室参加者の知識
4. 禁煙できるという教室参加者の自己効力感

38 これまでの地域アセスメントを踏まえ、ポピュレーションアプローチとしてB地区住民を対象に「地区の子どもをたばこの煙から守る」をテーマとした健康づくりを推進することになり、保健師が実施案を作成することになった。

B地区のコミュニティ・エンパワメントが最も促進されるのはどれか。

1. 喫煙者に受動喫煙の害について説明する。
2. 他自治体の良い実践例を地区内に掲示する。
3. 子どもにたばこの煙が身体に及ぼす影響を説明する。
4. テーマに関心の高い育児グループと対策を検討する場を持つ。

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

A 市は人口約 3 万人の高齢化率 35.6 % の市である。主要な産業は農業で、他市と比べ糖質の摂取量が多い特性がある。A 市では近年、糖尿病性腎症による人工透析の新規患者数が増加している。

39 糖尿病性腎症の発症リスクがある地域住民を把握する方法で最も適切なのはどれか。

1. A 市の医師会との意見交換を行う。
2. 国保データベース〈KDB〉を活用する。
3. 生活習慣病予防教室の参加者リストを活用する。
4. 健康増進計画策定時に市民に行った健康調査結果を活用する。

40 糖尿病性腎症の発症リスクを有する地域住民を把握した結果、A 市では糖尿病の重症化を予防することを目的に、特定健康診査でヘモグロビン A1c〈HbA1c〉が 8.0 % 以上で糖尿病治療を受けていない者への家庭訪問事業を行うことにした。

家庭訪問で保健師が把握する内容で優先度が高いのはどれか。

1. 食生活の状況
2. 運動習慣の有無
3. 日常生活動作〈ADL〉
4. 特定健康診査結果の理解の状況

41 A市では糖尿病性腎症を予防するため、糖尿病予防を重点的に行うことになった。

A市で行う糖尿病予防のポピュレーションアプローチの取り組みで最も適切なものはどれか。

1. 公民館でのラジオ体操の実施
2. 自治会の掲示板での禁煙の啓発
3. 個別通知による特定健康診査の受診勧奨
4. 広報誌でのバランスのとれた食生活の啓発
5. ホームページで休養について正しい知識の提供

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

A 君(6 歳)は両親と 3 人家族で、現在保育所に通っている。3 歳児健康診査の心理相談で療育教室への参加を勧められたが、これまで 2 回しか参加しておらず経過観察の対象となっている。就学予定の小学校で行われた就学時健康診断で、A 君は常に動き回り目立つ存在だった。健康診断後の面接では母親は A 君について「とても活発で元気な子なのですが、他の子のように座ってられないときもある」と話した。面接を担当した教員は、A 君が学校で集団生活を送れるか不安に感じたため養護教諭に相談した。

42 就学時健康診断後、小学校が保護者の了解を得て A 君の情報を収集することになり、養護教諭が担当することになった。

情報を収集する対象で優先度が高いのはどれか。

1. 保育所の担任
2. 地区担当の保健師
3. 療育教室の指導員
4. 3 歳児健康診査時の心理相談担当者

43 教育委員会が主催して関係者と母親が A 君の就学先について協議を行い、小児科の専門医を受診してから判断することになった。受診した結果、注意欠如・多動性障害(ADHD)疑いと診断され継続的なフォローが行われることになった。その結果を受けて再度、教育委員会で協議を行い A 君は地元の小学校の通常の学級に在籍することが決まった。

入学前の面談で母親は「なぜ A はあのように動き回るのでしょうか。病院に通うことになるとは思っていませんでした。私の育て方が悪かったのでしょうか。これからが心配です」と涙を浮かべながら話した。

このときの母親に対する養護教諭の発言で最も適切なのはどれか。

1. 「お父さんとも話し合いの場をもちましょう」
2. 「A 君の行動や気持ちを理解していきましょう」
3. 「3 歳児健診で指摘されたことを振り返りましょう」
4. 「A 君のようなお子さんを持つ保護者の集まりに行ってみましょう」

44 入学直後、A 君は授業中に教室の掲示物が気になると急に立ち上がって触ったり、廊下の人の子の行き来をずっと見たりしていることが多い。また、前の席の児童にいたずらをして担任から注意を受けると急に不機嫌になって教室を飛び出し、担任は目が離せないことが続いた。同級生とのトラブルも多いため、教頭、特別支援教育コーディネーター、養護教諭、担任、スクールカウンセラーが集まって校内委員会を開催し対応を検討した。

A 君に対する学校の支援で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 教室の掲示物を少なくする。
2. 他の児童との学習活動を減らす。
3. いたずらをしたら大声で注意する。
4. A 君の席を教室の出入口の近くにする。
5. 教室を飛び出したときの居場所を確保する。

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

人口約 3,300 人の A 町にある B 地区は人口約 200 人で商店や飲食店が連なっている地域である。B 地区は高齢化率 50 % で、独居高齢者世帯も多い。早朝、B 地区で大規模火災が発生し、死者が 1 名、重傷者が 2 名出ている。

45 A 町は発災後すぐに災害対策本部を設置した。現在も延焼が続いている。

このときの A 町の保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 全戸訪問による健康調査
2. 仮設住宅への移行計画の作成
3. 避難行動要支援者の個別確認
4. 広域災害・救急医療情報システム〈EMIS〉の医療情報管理

46 B 地区の建物の半数が焼失し、小学校の体育館に避難所が設置された。火災発生の翌日、B 地区の担当保健師は避難所を訪問した。避難所には 50 人が避難していて、避難者のほとんどが独居で生活していた高齢者である。避難をしている C さん(80 歳、男性、独居、介護認定なし)は、自分の荷物を置いている場所やトイレの位置が分からなくなることがあると保健師に話した。

C さんに対する B 地区の担当保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 要介護認定の申請を勧める。
2. 認知症専門外来の受診に同行する。
3. 福祉避難所に移動することを提案する。
4. 認知機能について災害前後の変化を把握する。

47 火災発生から10日が経った。避難所で不眠を訴える住民が増え、イライラしている様子も見受けられる。B地区の担当保健師は、今後の避難住民の心のケアを検討していくために、精神保健福祉センターの精神科医師に応援要請を行った。

B地区の担当保健師が精神保健福祉センターの精神科医師に依頼する内容で適切なものはどれか。

1. 保健師の地区活動における心のケアの方針に関する助言
2. 避難住民を対象としたストレスチェックの実施
3. 医療保護入院ができる医療機関の整備
4. 睡眠障害を訴えている避難住民の診察

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

市の保健センターに勤務する新任期の保健師 A は、人事異動する中堅期の保健師 B の担当していた C さん(50 歳、男性)を受け持つことになり、管理職の保健師が保健師 A のサポートを行うことになった。

C さんは統合失調症をもつ単身者で生活保護を受給している。2 年前に生活保護の担当者から被害妄想を訴えてくると相談があり、保健師 B が援助を開始していた。援助開始当初は、C さんは精神科の外来通院を中断しており、C さんの問題行動に対して近隣からたびたび苦情や対応要請の連絡が入った。保健師に対しても警戒心が強かったが、保健師 B の援助により通院の再開に至っていた。

48 保健師 B が異動前の限られた期間内で、C さんの引き継ぎのために保健師 A と一緒に訪問する対象者として優先度が高いのはどれか。

1. C さん
2. C さんの担当地区の民生委員
3. C さんの生活保護担当のケースワーカー
4. C さんについて苦情の連絡をしてきた近隣住民

49 保健師 A は C さんの訪問を毎月継続し約 1 年が経過した。C さんは外来通院を継続しており、近隣住民も C さんを見守ってくれている。管理職の保健師は保健師 A と面談し、これまでの C さんへの援助について評価し、今後について尋ねた。保健師 A は「このまま継続していけるとよいと思っているが、具体的なアイデアはまだ考えられていない」と話した。管理職の保健師は、保健師 A が C さんを多方面から捉えて、より良い支援を計画できるようになってほしいと考えた。

管理職の保健師が保健師 A に勧めることで最も適切なのはどれか。

1. C さんとの会話のプロセスレコードを作成すること
2. 保健師 B に C さんへの対応について相談すること
3. 事例検討会で他の保健師と意見交換をすること
4. 通院先の精神科医から C さんの様子を聞くこと

50 C さんは通院を継続しており、保健センターのデイケアにも通い続けている。デイケア担当者から C さんが就労を希望していることを聞き、保健師 A は C さんの就労支援を行うことにした。

最初に C さんに提案する社会資源で適切なのはどれか。

1. 就労移行支援
2. ハローワーク
3. 就労継続支援 A 型
4. 就労継続支援 B 型

次の文を読み 51～53 の問いに答えよ。

人口約 10 万人の A 市で慢性腎臓病の予防に関する施策の策定をすることになった。その基礎資料を作成するために、ある一時点での慢性腎臓病の有無と高血圧の有無の関連を検討することにした。

51 この研究デザインはどれか。

1. 横断研究
2. 介入研究
3. コホート研究
4. 症例対照研究
5. 生態学的研究

52 調査を実施する際に、市民全員を対象とすることは困難であると考えた。そのため、調査者の主観が介入しない方法で対象者を選ぶことにした。

適切な方法はどれか。

1. 層 化
2. 標準化
3. マッチング
4. 無作為抽出
5. 無作為化(割付)

53 対象者 1,000 人を選び出し、高血圧の有無と慢性腎臓病の有無を調査した結果を以下に示す。

		慢性腎臓病(人)	
		あ り	な し
高血圧(人)	あ り	100	200
	な し	100	600

高血圧「あり」の高血圧「なし」に対する慢性腎臓病「あり」のオッズ比を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。

解答： .

① ②

0 0

1 1

2 2

3 3

4 4

5 5

6 6

7 7

8 8

9 9

次の文を読み 54、55 の問いに答えよ。

住民から「最近、近所に引っ越してきた家族の3歳ぐらいの男の子が、毎日、昼ころから暗くなるまで1人で走り回っている。子どもを叱責する声と子どもの泣き声が何度も家の中から聞こえて気になる」と市の保健福祉センターに通告があった。

54 この通告について規定している法律はどれか。

1. 母子保健法
2. 児童虐待の防止等に関する法律〈児童虐待防止法〉
3. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉
4. 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律〈DV防止法〉

55 市の住民基本台帳から、家族は父親(24歳、会社員)、母親(20歳、無職)とAちゃん(3歳3か月、男児)の3人暮らしで、1か月前に転入していたことを把握した。

市の保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 地域の育児サークルを紹介する。
2. 居住地の児童委員に問い合わせる。
3. 児童相談所の職員と家庭訪問をする。
4. 市の3歳児健康診査の受診を勧奨する。

